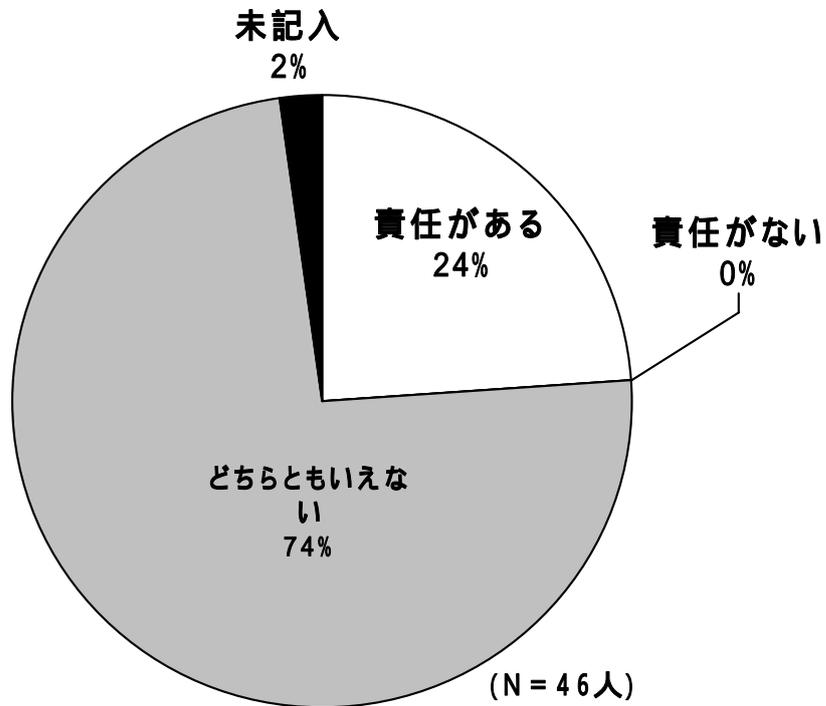


14. 身近な生活道路で事故が多いのは危険箇所が未対策であるからで、行政に責任があると思いますか？
 選択肢 責任がある 責任がない どちらともいえない その他



「どちらともいえない」が74%、「行政に責任がある」が24%となり、「行政に責任がない」は0%となった。行政だけの責任ではないけれども、少なからず行政の責任があると思っている方が大半である。

	城下町地区									合計
	森本地区	鳴和地区	城下町地区						地区不明者	
			味噌蔵町小	中央小	明成小	材木町小	馬場小	小将町		
責任がある	3	1	3	0	2	1	0	0	1	11
責任がない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
どちらともいえない	3	6	4	6	4	3	4	4	0	34
その他・未記入	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

(人)

続く

ご意見(選択回答別)

▶ 「責任がある」と回答した方のご意見

女性	回答:責任がある
冬の道路工事(予算のため?)・信号の設置場所(時差式の信号の優先がわかりにくい。)	

女性	回答:責任がある
自転車利用者の視点をもっと道路政策に加えてほしい。	

男性	回答:責任がある
だれが見ても危険な道路を地域の意見の集約を行政が積極的に進めるべきだ。地域にはエゴがありまとまらない。弱いものに危険が集中する。	

女性	回答:責任がある
自動車が狭い生活道路を必要以上にスピードを上げて走り抜けないようにすることが、交通事故を減らす一番良い方法だと思うがそもそもそのような発想を行政が持っているのか、疑問に思うことが多い。自動車のスピードをワザと故意に落とさせるような生活道路作りを心がけてほしい。	

女性	回答:責任がある
1.2件の事故ではなかなか動いてはもらえず、もう少し親身になってくれても……と思います。	

女性	回答:責任がある
すべてではないが、危険箇所をそのままにしておくべきではない。	

女性	回答:責任がある
実際に交通事故がおきて、検証にきたおまわりさんが、「ここは仕方がない」という発言をするのはやめて欲しい。道路を作るのは行政だから、事故が起きても仕方がない場所を作らないでほしい。	

▶ 「どちらともいえない」と回答した方のご意見

女性	回答:どちらともいえない
行政にも多少の責任はあると思うが、一人一人の意識が一番大切。良くない、改善してほしい所は、自分達の声でうたえる必要があると思う。	

女性	回答:どちらともいえない
責任はあるのだろうが、一人一人が十分注意することが大切であると思う。	

女性	回答:どちらともいえない
未対策も原因かもしれないが、危険であることがわかっているのだから、一人一人の危険箇所である自覚も大切だ。	

続く



ご意見(選択回答別)

男性	回答:どちらともいえない
両方に原因がある。住民の人たちも慣れてくると安全確認をしなくなったりする。中高生は危険な自転車の乗り方をする。	
女性	回答:どちらともいえない
各自の交通マナーにも問題があると思う。	
女性	回答:どちらともいえない
大人のマナーの悪さも原因かと。	
女性	回答:どちらともいえない
人身事故の場合、全て車が悪いともいえないことがあると思う。道路の歩き方、横断の仕方、交通ルールを守るということを人も自転車もきちんと学ぶ必要があると思う。	
女性	回答:どちらともいえない
やはりそれは、自己責任ともなうと思うから。自分の身は自分で守る事も必要ということの後世に伝える。	
女性	回答:どちらともいえない
たとえ、危険箇所が無くなったとしても、マナーが悪かったり、不注意から事故が起こると思う。	
女性	回答:どちらともいえない
本人の意識が一番大切だと思います。	
女性	回答:どちらともいえない
ドライバーや歩行者の安全に対する意識のしかたも関係すると思う。	
女性	回答:どちらともいえない
事故を起こされた方の無責任な行動も中にはあると思うので。	
女性	回答:どちらともいえない
明らかに危険な箇所はすぐに対処してほしい。他のことにお金をつかうなら。	
女性	回答:どちらともいえない
基本的に個人個人(車も歩行者も)が回りの状況を把握して注意していれば、事故は起らないと思うが、NTTドコモ彦三前交差点など、複雑に入り込んでいるところははっきりと線引きとしたり、駐停車の車の取り締まりをきびしくしたり、行政の力は必要だと思う。	
女性	回答:どちらともいえない
道路の状況と個人の注意力もあると思います。	

続く



ご意見(選択回答別)

男性	回答:どちらともいえない
スピードの出すぎが大きな原因だと思います。車のCMでスピードを強調するようなものが多いのも良くないと思います。	
女性	回答:どちらともいえない
旧市街地での道路幅の改善策は難しいですね。しかし、溝にふたをする、電柱を地下に入れる、一方通行にする等の改善方法を考えてほしいです。	
女性	回答:どちらともいえない
子供達にもしっかり交通ルールを教えることも大切だと思う。	
女性	回答:どちらともいえない
危険箇所というより、1人1人がもっと自覚しなくてはという意識をうながすのが必要では？	
女性	回答:どちらともいえない
個人の不注意？必ずしも行政に責任とは言えない。	

まとめ

・生活道路で事故が多いのは、危険箇所が未対策であるからで「行政に責任がある」が24%に対し、「行政に責任がない」が0%、「どちらともいえない」が74%であった。

・個人や道路環境に依存する部分と行政の対応に依存する部分の両面があるという意見と思われるが、少なからず行政に責任があると感じている方が大半であった。